

防災訓練



6月27日（金）に増田の消防署・消防団の方々の指導のもと、防災訓練を実施しました。

職員による消防署への通報訓練や近隣職員・地域消防団といった必要箇所への電話連絡のほか、利用者の皆様にも参加していただき、避難誘導の訓練も行いました。

また、今回の訓練では実際に消火器を使った消火訓練も行われ、消火器の取り扱い方の確認や、消火方法についてなども指導していただきました。

訓練後には消防の方からのアドバイスをいただき、避難の際に注意するべき点や、優先して行うべきことをきちんと判断し、行動することの大切さについてなどを改めて学ぶことができました。

実際の避難・消火訓練の様子です。



～災害時の備え～

*食料・生活必需品の備蓄

電気、水道、ガスなどのライフラインが止まることが考えられるため、備蓄をしておく必要があります。

- ・飲料水（1日1人3㍑）
- ・非常食：ご飯（アルファ米）、ビスケット、乾パン、板チョコ、カップラーメンなど
- ・生活用品：トイレットペーパー、ティッシュペーパー マッチ、ろうそく、カセットコンロなど

*避難場所・避難経路の確認

避難場所や経路を防災マップなどで確認しておくことで焦らずに避難することができます。

*安否確認

災害時には連絡をとるのが困難になります。日頃から安否確認の方法や集合場所を家族で話し合っておくことが大切です。（災害用伝言ダイヤル、災害用伝言板など）

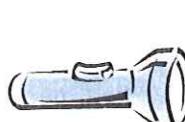
*非常用バックの準備

自宅が被災した際には、安全な場所へ避難しなければなりません。必要なものをすぐに持ち出せるようにバックにつめ、所定の場所へ置いておきましょう。

飲料水、食料、救急用品（絆創膏、包帯、消毒液）、衣類貴重品、携帯ラジオ、懐中電灯、予備電池、など
※高齢者がいる場合は服薬中の薬や入れ歯、紙オムツやパット、杖などの介護用品も準備が必要です。

*家具の固定

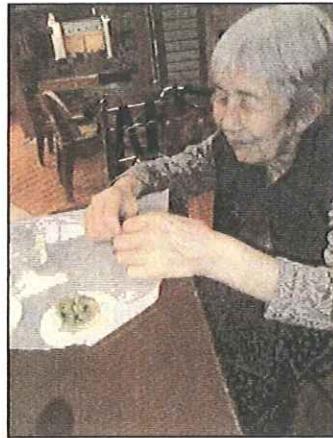
家具が転倒しないように壁に固定します。また、手の届くところに懐中電灯やスリッパなどを準備しておくとよいです。



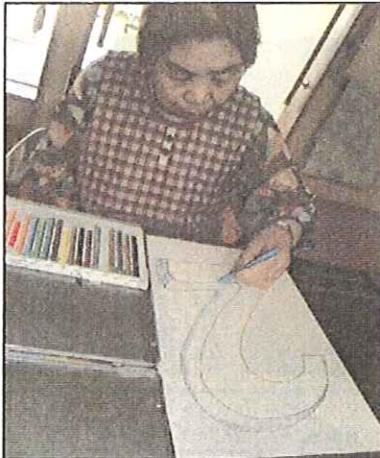
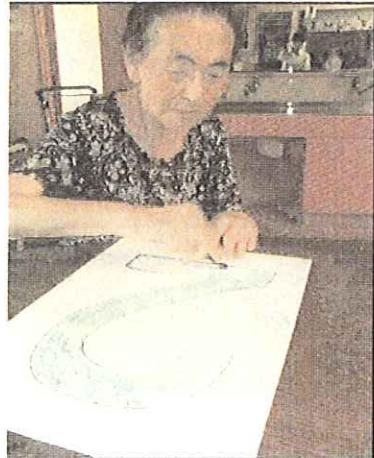
ギョーザ作り

○月△日

入居者さんと一緒にギョーザ作りをしました！！最初は「私は出来ないから・・・」と見ていた方も、職員や隣の人に作り方を聞きながら作って下さいました。その日作ったギョーザはお昼に焼いて食べ、「自分で作ると美味しいね！」と会話をはずませ満足そうに食べられていきました。皆で作って食べるのもいいですね♪



ひだまりの家で初挑戦



初めての取り組みとしてカレンダー作りに挑戦しました。「この数字何色にしたらいいべ？」と色を迷っている方、「この色はどう？」と助言をしてくれる方と入居者様同士で協力して行っていました。また、色を塗る作業に取り掛かると、一人一人集中して取組まれとても穏やかな空間になっておりました。

ひだまり日記

◇月×日

天気が良い日に外に散歩に行くと、小さい花がこじんまりと咲いていました。それを見つけたAさんは、「これ、綺麗だから花瓶さ入れで飾るべ。」と花を摘み、家の中へ戻ると早速花瓶へ移し変えていました。皆さんから「綺麗だな」と言われると満足そうにこっと笑い、「外さ咲いてらっけ」と話されていました。

その後、しばらく花のお世話をしてくださいました。水を取り替えたり、水を吸収しやすいよう茎を切ったりしていました。



編集後記

ようやく秋の涼しさを感じられるようになって来ました。新しい事に挑戦し、入居者様の表情もとても活き活きしているように感じております。

発行・編集／認知症対応型共同生活介護

グループホーム ひだまりの家

広報委員会（高橋（和）・高橋（未）・高橋（沙）・佐藤）

〒019-0703

秋田県横手市増田町吉野字梨木塚 101-1

TEL 0182(55)1414

FAX 0182(45)5577

メールアドレス <http://yokote-fukuzyukai.jp>

